〔施策名（道路関係）〕

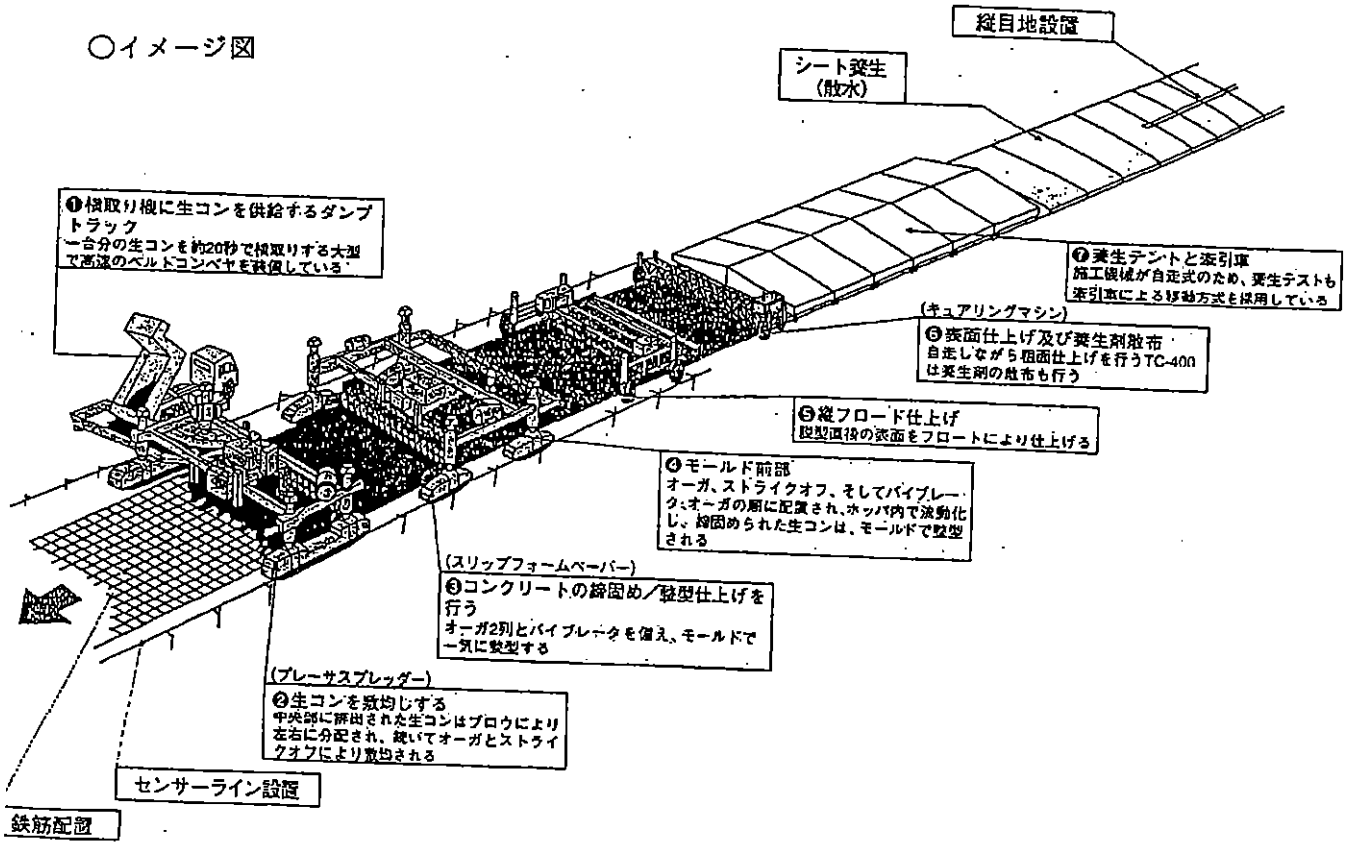
コンクリート舗装自動連続化工法

○ 施策の概要、進捗状況、継続性

従来のセメントコンクリート舗装の施工は、レール及び型枠を用いて施工を行う「セットフォーム方式」が一般的に行われている工法である。しかし、このセットフォーム方式ではレール及び型枠の設置・撤去は人力によらざるを得ない状況に有り、自動化・省力化が求められている。

そのため、コンクリート舗装の施工の省力化を図るため、「スリップフォーム工法」を検討している。

○ 施策の効果

ＪＨにおいて試験施工を実施中、効果についてはなし。

○イメージ図